

2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月14日

上場会社名 株式会社ウィル・ドウ 上場取引所 東
 コード番号 5617 URL <https://www.willdo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 島田 貴代 TEL 0596 (64) 8280
 定時株主総会開催予定日 2026年5月29日 配当支払開始予定日 -
 発行者情報提出予定日 2026年5月29日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の業績 (2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	757	16.5	198	138.0	198	90.8	138	92.0
2025年2月期	650	4.5	83	5.1	104	31.0	71	36.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	690.59	-	39.2	31.8	26.2
2025年2月期	359.68	-	29.1	20.7	12.8

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	705	421	59.7	2,106.84
2025年2月期	543	283	52.2	1,416.25

(参考) 自己資本 2026年2月期 421 百万円 2025年2月期 283 百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	166	△45	△10	292
2025年2月期	78	△14	△20	181

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-
2026年2月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-
2027年2月期(予想)	-	-	-	-	-	-

(注) 2027年2月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2027年2月期の業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800	5.7	226	13.8	225	13.4	215	55.7	1,075.48

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期	200,000株	2025年2月期	200,000株
② 期末自己株式数	2026年2月期	－株	2025年2月期	－株
③ 期中平均株式数	2026年2月期	200,000株	2025年2月期	200,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、インバウンド需要の拡大や賃上げによる所得環境の改善などがあり、景気回復の兆しが見られる一方で、インフレの継続、資源・エネルギー価格の高騰など、国内外における経済的な見通しは不透明な状況が続いております。

美容業界においては、他業界と同様値上げの浸透に成功し客単価の維持や微増が続く一方で、インフレによる仕入れ原価の高騰、人手不足、競争激化により倒産・廃業するサロン件数が高止まりしております。

このような状況の中、当社はDXを通じてサロン経営を支援するため、美容業界向け顧客管理システム「サロンズソリューション」、電子カルテサービス「ペンギンカルテ」、電子契約書サービス「けいやくん」を提供してまいりました。

「サロンズソリューション」、電子カルテサービス「ペンギンカルテ」、電子契約書サービス「けいやくん」において、よりセキュアにご利用いただけるよう認証基盤の強化を行い二要素認証の導入、アカウント管理機能の強化を実施いたしました。

また、「サロンズソリューション」においてはサロンにおけるロイヤルカスタマー創出支援のためのポイントや会員ランク機能の拡充、サロンの日常的な業務である予約登録に関する機能改善等をサロンやユーザの利便性向上に寄与する機能を多数リリースいたしました。

電子カルテサービス「ペンギンカルテ」はカルテから業務の時短に寄与するカルテ検索機能等の機能改善を実施いたしました。

これらの結果、当事業年度の売上高は757,637千円（前年同期比16.5%増）、営業利益は198,628千円（同138.0%増）、経常利益は198,731千円（同90.8%増）、当期純利益は138,117千円（同92.0%増）となりました。

なお、当社は単一セグメントのため、セグメント別の業績等の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

総資産は705,715千円（前期末比162,655千円増）となりました。流動資産につきましては、449,514千円（同137,986千円増）となりました。これは主に、現金及び預金の増加123,262千円及び未収入金の増加7,436千円等によるものです。固定資産につきましては、256,200千円（同24,668千円増）となりました。これは主に、無形固定資産の増加14,088千円及び保険積立金の増加11,393千円等によるものです。

(負債の部)

総負債は284,348千円（同24,538千円増）となりました。流動負債につきましては、216,268千円（同34,618千円増）となりました。これは主に、未払法人税等の増加21,921千円、未払消費税等の増加4,837千円によるものです。固定負債につきましては、68,080千円（同10,080千円減）となりました。これは長期借入金の減少10,080千円によるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては421,367千円（同138,117千円増）となりました。これは利益剰余金の増加138,117千円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は292,336千円（前期末比111,242千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は166,600千円となりました。これは主に税引前当期純利益198,796千円の計上による資金の増加要因に対し、法人税等の支払額42,749千円の資金の減少要因によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は45,277千円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出21,737千円、保険積立金の積立による支出11,393千円及び定期預金の預入による支出12,019千円の資金の減少要因によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は10,080千円となりました。これは長期借入金の返済による支出10,080千円によるものです。

(4) 今後の見通し

国際情勢不安の影響による物価上昇等が続き、依然として日本、及び世界経済の先行き不透明感が続いております。一方で、当社のサービス提供先である美容業界においては、深刻な労働力不足や競争激化を背景とした生産性向上のニーズが一段と高まっており、デジタルトランスフォーメーション (DX) は「効率化」の手段から「競争力の源泉」へと変遷しております。

このような競争下、当社は引き続き美容業界向け顧客管理システム「サロンズソリューション」、電子カルテサービス「ペンギンカルテ」、電子契約書サービス「けいやくん」を主軸製品とし、より顧客の事業成長に直接的に寄与する機能やサービスをプラットフォームとして提供いたします。製品の機能追加及び改善はもとより、製品間のデータ連携を深化させることで美容事業者のバックオフィス業務の自動化からマーケティング支援までをシームレスに実現し、顧客の事業成長に直結する付加価値を提供してまいります。

また、持続的成長の実現に向け、委託先、協力先との連携強化、組織体制の強化や積極的な広告宣伝活動を実施し、認知度向上・新規顧客の獲得・顧客単価の向上を加速させるためのマーケティング活動を継続して実施する計画です。

ただし、市場動向や競争環境を踏まえたマーケティング活動、営業活動の見直し等、柔軟かつ機動的な投資判断を実施する可能性があります。

2027年2月期の業績予想につきましては、売上高 800 百万円 (前年同期比 5.7%増)、営業利益 226 百万円 (同 13.8%増)、経常利益 225 百万円 (同 13.4%増)、当期純利益 215 百万円 (同 55.7%増) を見込んでおります。

上記に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経営環境の変化等の様々な要因によって異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	246,698	369,960
売掛金	6,184	9,683
商品	629	681
仕掛品	244	14
前払費用	23,562	27,567
未収入金	34,091	41,528
その他	117	77
流動資産合計	311,527	449,514
固定資産		
有形固定資産		
建物	79,423	79,423
減価償却累計額	△4,250	△8,173
建物(純額)	75,173	71,250
構築物	5,027	5,027
減価償却累計額	△272	△523
構築物(純額)	4,755	4,503
工具、器具及び備品	3,601	3,473
減価償却累計額	△1,138	△1,497
工具、器具及び備品(純額)	2,463	1,975
土地	30,612	30,612
有形固定資産合計	113,004	108,342
無形固定資産		
ソフトウェア	12,291	33,300
ソフトウェア仮勘定	9,197	2,278
無形固定資産合計	21,489	35,578
投資その他の資産		
繰延税金資産	11,275	15,267
長期前払費用	610	468
敷金及び保証金	296	296
保険積立金	84,854	96,248
投資その他の資産合計	97,037	112,280
固定資産合計	231,531	256,200
資産合計	543,059	705,715

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	-	539
1年内返済予定の長期借入金	10,080	10,080
未払金	30,351	33,882
未払費用	766	878
未払法人税等	24,077	45,999
未払消費税等	20,188	25,025
契約負債	83,394	84,026
預り金	7,679	9,978
賞与引当金	5,112	5,858
流動負債合計	181,650	216,268
固定負債		
長期借入金	78,160	68,080
固定負債合計	78,160	68,080
負債合計	259,810	284,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	273,249	411,367
利益剰余金合計	273,249	411,367
株主資本合計	283,249	421,367
純資産合計	283,249	421,367
負債純資産合計	543,059	705,715

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	650,215	757,637
売上原価	75,601	78,311
売上総利益	574,613	679,326
販売費及び一般管理費	491,170	480,697
営業利益	83,442	198,628
営業外収益		
受取利息	94	496
保険解約返戻金	20,398	-
受取手数料	308	-
匿名組合投資利益	707	594
その他	33	-
営業外収益合計	21,541	1,090
営業外費用		
支払利息	775	987
社債利息	31	-
営業外費用合計	807	987
経常利益	104,176	198,731
特別利益		
固定資産売却益	-	65
特別利益合計	-	65
税引前当期純利益	104,176	198,796
法人税、住民税及び事業税	37,343	64,670
法人税等調整額	△5,101	△3,991
法人税等合計	32,241	60,679
当期純利益	71,935	138,117

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)		当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 労務費		74,848	70.7%	95,786	83.8%
II 経費	※1	31,075	29.3%	18,531	16.2%
当期総製造費用		105,924	100.0%	114,317	100.0%
期首仕掛品棚卸高		-		244	
合計		105,924		114,562	
期末仕掛品棚卸高		244		14	
他勘定振替高	※2	31,450		38,054	
当期製品製造原価		74,229		76,493	
期首商品棚卸高		687		629	
当期商品仕入高		1,313		1,870	
合計		76,231		78,993	
期末商品棚卸高		629		681	
当期売上原価		75,601		78,311	

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、実際原価による個別原価計算を採用しております。

※1 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円) (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度(千円) (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
外注加工費	15,650	1,374
減価償却費	8,295	9,731

※2 他勘定振替高の内容は以下のとおりであります。

項目	前事業年度(千円) (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度(千円) (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
研究開発費	26,903	16,316
ソフトウェア	1,504	18,876
ソフトウェア仮勘定	3,042	2,860
合計	31,450	38,054

(3) 株主資本等変動計算書
前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	10,000	201,314	201,314	211,314	211,314
当期変動額					
当期純利益		71,935	71,935	71,935	71,935
当期変動額合計		71,935	71,935	71,935	71,935
当期末残高	10,000	273,249	273,249	283,249	283,249

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	10,000	273,249	273,249	283,249	283,249
当期変動額					
当期純利益		138,117	138,117	138,117	138,117
当期変動額合計		138,117	138,117	138,117	138,117
当期末残高	10,000	411,367	411,367	421,367	421,367

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	104,176	198,796
減価償却費	11,449	12,503
賞与引当金の増減額 (△は減少)	626	746
受取利息及び受取配当金	△94	△496
保険解約返戻金	△20,398	-
支払利息	775	987
社債利息	31	-
固定資産売却損益 (△は益)	-	△65
匿名組合投資損益 (△は益)	△707	△594
売上債権の増減額 (△は増加)	4,914	△3,498
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△186	176
未収入金の増減額 (△は増加)	△8,173	△7,436
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,555	539
未払消費税等の増減額 (△は減少)	17,967	4,837
契約負債の増減額 (△は減少)	6,515	631
その他	△3,048	2,713
小計	112,294	209,841
利息及び配当金の受取額	94	496
利息の支払額	△807	△987
法人税等の支払額	△33,075	△42,749
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,505	166,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△235	△204
有形固定資産の売却による収入	-	77
無形固定資産の取得による支出	△12,107	△21,737
保険積立金の積立による支出	△11,393	△11,393
保険の解約による収入	20,398	-
定期預金の預入による支出	△12,001	△12,019
その他	480	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,858	△45,277
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△10,080	△10,080
社債の償還による支出	△10,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,080	△10,080
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	43,566	111,242
現金及び現金同等物の期首残高	137,527	181,094
現金及び現金同等物の期末残高	181,094	292,336

- (5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、Salons Solution 事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	1,416円25銭	2,106円84銭
1株当たり当期純利益	359円68銭	690円59銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益(千円)	71,935	138,117
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	71,935	138,117
普通株式の期中平均株式数(株)	200,000	200,000

(重要な後発事象)

保険解約による特別利益の計上

当社は2026年2月13日開催の取締役会において財務体制の強化及びキャッシュ・フロー向上の観点から一部の保険契約を解約することを決議し、2026年3月23日に解約しました。また、2026年3月12日開催の取締役会において、他の保険契約についても解約することを決議しました。これに伴い、2027年2月期中間会計期間に特別利益91百万円を計上する見込みです。